

基本情報

指標番号

2199

名称

外来の糖尿病性腎症に対しアンジオテンシン変換酵素阻害薬あるいはアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬の処方割合

分母

外来における糖尿病性腎症の人月

分子

分母のうち、アンジオテンシン変換酵素阻害薬あるいはアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬の処方されている人月

指標群

マネジメント

意義

糖尿病の総合的な管理

年度

2012,2014,2016,2018,2020,2022,2024

必要データセット

外来 EF ファイル（F ファイル部分）

指標の定義算出方法

分母の定義

1. 外来 EF ファイルより、糖尿病透析予防指導管理料の算定された人月を算出する。

レセ電コード	診療行為名	2012	2014	2016	2018	2020	2022	2024
113013610	糖尿病透析予防指導管理料	○	○	○	○	○	○	○
113030910	糖尿病透析予防指導管理料（情報通信機器）					○	○	○
113015610	糖尿病透析予防指導管理料（特定地域）		○	○	○	○	○	○
113036010	糖尿病透析予防指導管理料（特定地域）（情報通信機器）						○	○

分子の定義

分母で同定した糖尿病透析予防指導管理料の算定月に、外来でアンジオテンシン変換酵素阻害薬あるいはアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬の処方されている人月

F ファイル、もしくは EF ファイルにおいて、以下の薬価基準コードに相当するレセ電コードが含まれる症例。

糖尿病透析予防指導管理料は、糖尿病性腎症 2 期から 4 期に算定できる（透析（5 期）は算定対象外）。

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022	2024
2144001	カプトプリル	○	○	○	○	○	○	○	○
2144002	エナラプリルマレイン酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2144003	アラセプリル	○	○	○	○	○	○	○	○
2144004	デラプリル塩酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2144005	シラザプリル水和物	○	○	○	○	○	○		
2144006	リシノプリル水和物	○	○	○	○	○	○	○	○
2144007	ベナゼプリル塩酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2144008	イミダプリル塩酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2144009	テモカプリル塩酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2144010	キナプリル塩酸塩	○	○	○	○	○	○	○	
2144011	トランドラプリル	○	○	○	○	○	○	○	○
2144012	ペリンドプリルエルブミン	○	○	○	○	○	○	○	○
2149039	ロサルタンカリウム	○	○	○	○	○	○	○	○
2149040	カンデサルタンシレキセチル	○	○	○	○	○	○	○	○
2149041	バルサルタン	○	○	○	○	○	○	○	○
2149042	テルミサルタン	○	○	○	○	○	○	○	○
2149044	オルメサルタンメドキシミル	○	○	○	○	○	○	○	○
2149046	イルベサルタン	○	○	○	○	○	○	○	○
2149047	アリスキレンフマル酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2149048	アジルサルタン		○	○	○	○	○	○	○
2149110	ロサルタンカリウム・ヒドロクロロチアジド	○	○	○	○	○	○	○	○
2149111	カンデサルタンシレキセチル・ヒドロクロロチアジド	○	○	○	○	○	○	○	○
2149112	バルサルタン・ヒドロクロロチアジド	○	○	○	○	○	○	○	○
2149113	テルミサルタン・ヒドロクロロチアジド	○	○	○	○	○	○	○	○
2149114	バルサルタン・アムロジピンベシル酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2149115	オルメサルタンメドキシミル・アゼルニジピン	○	○	○	○	○	○	○	○
2149116	カンデサルタンシレキセチル・アムロジピンベシル酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2149117	テルミサルタン・アムロジピンベシル酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
2149118	イルベサルタン・アムロジピンベシル酸塩		○	○	○	○	○	○	○
2149119	イルベサルタン・トリクロルメチアジド			○	○	○	○	○	○
2149120	バルサルタン・シルニジピン			○	○	○	○	○	○
2149121	アジルサルタン・アムロジピンベシル酸塩			○	○	○	○	○	○
2149122	テルミサルタン・アムロジピンベシル酸塩・ヒドロクロロチアジド				○	○	○	○	○

その他

薬剤一覧の出力

い

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

降順

測定上の限界・解釈上の注意

1. 最新データより前は検索できないため、近日実施予定としてまだ実施されていない症例が多い場合に指標値は低くなる。ただし、管理の前後の期間をやや広めに設定して検索しているため、過去に実施されていることを想定している。
2. 何らかの理由で入院した際に分子となる診療行為が実施された可能性はあるが、本指標では外来での管理的な実施を計測している。入院ですでにデータが得られているにもかかわらず外来でも重複して実施することを推奨するわけではない。
3. 栄養管理士の配置等の施設基準を満たす必要がある。

参考資料

参考値

参考資料

糖尿病診療ガイドライン 2024 CQ9-3 アンジオテンシン返還酵素（ACE）阻害薬とアンジオテンシン II 受容体拮抗薬（ARB）は、アルブミン尿を有する腎症の信仰抑制に有効であるため推奨される（推奨グレード A）

<https://www.jds.or.jp/uploads/files/publications/gl2024/09.pdf>